



北部地区  
エイシンテクノ株式会社  
永薦 秀章さん  
ながの ひであき



北部地区  
株式会社 平野製作所  
平野 桂介さん  
ひらの けいすけ



西部地区  
株式会社ドリームワークス  
長谷川 俊之さん  
はせがわ としゆき



西部地区  
司法書士中山ゆり事務所  
中山 ゆりさん  
なかやま ゆり

「こんにちは、エイシンテクノ株式会社の代表取締役 永薦秀章です。我社は、今年で創業39年川越市芳野台で自動車内装部品の製造をしており主にシートのヘッドレスト、アームレストなどを独自の技術をいかしプレス、ベンダー、溶接と一貫生産で行っている企業です。

この度、今年の4月に社長就任し現在に至るところですが、まだまだ未熟な為、諸先輩方が居られる川越商工会議所青年部 北部地区に入会出来た事を心よりうれしく思います。

皆様からのご指導、ご鞭撻をいただき、川越の発展と共に頑張って行きたいと思いま

上下水道管用塩ビ継手および上水道、ガス配管用ポリエチレン製継手の射出成型金型の設計・製作・メンテナンスを行っている会社です。

特に塩ビ用の金型は、耐食性と耐久性が必須のため、製品部材には高硬度、難削性の鋼材 S U S 6 3 0 同等種を使う必要があります。

そのため、難削性の加工も得意としているのが当社の特徴です。

また、設計から製作までコンピュータによる設計（C A D / C A M）を駆使し、数値制御加工（マシニングセンター等）で加工を行う反面、創業当時より伝承された型技術を駆使し高品質・低コストを実現しております。

夢の創造・実現する会社として、ドリームワークスと名付けました。

総合広告代理店の当社は新聞・雑誌・インターネット広告・携帯広告・交通広告、ホームページ製作などを幅広く取り扱っております。メディアミックスの提案や広告戦略・販促企画・コンサルティングまで対応しております。

L O V E 埼玉

まだまだ企業としては若輩者ですが、川越を発信地とし、埼玉県民の為になるような企画を提案していき盛り上げていきたい所存です。

今後とも、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

川越市駅前（ファミリーマートのビル3階）の「司法書士中山ゆり事務所」所長認定司法書士中山ゆりと申します。平成19年7月に開業し、まだ1年と少しの新しい事務所です。当事務所では、★会社の登記（会社設立・役員変更・増資など）★不動産登記（売買・相続・贈与など）はもちろん★相続や遺言、★債務整理、などの業務をお引き受けしています。司法書士というと、一般の方にはあまり親しみがなく、本に囲まれ、黙々と書類を作成しているような、暗い（？）イメージをお持ちかと思いますが、当事務所は、経営者の方はもとより、個人としてのお客様もいろいろな悩みや問題をお気軽に何でもご相談いただける開かれた事務所をモットーとしています。また税理士・行政書士・社会保険労務士などとの提携により、単なる登記手続だけに留まらない、リーガルサービスを目指しております。この度、縁あって川越商工会議所青年部のメンバーに加えていただくことができました。川越の企業や市民の皆様の、少しでもお役に立てればと思います。どうか今後ともよろしくお願ひいたします。

編集後記：先日、久しぶりに熊野神社西の市へ出かけてきました。今のご時世を反映しているのでしょうか、数年前と比べるとだいぶ人出露店の数が減っているなど感じ、なんだか寂しい気持ちになりました。私をはじめ多くの人が、景気が良くなります様に神様に参拝してきました。～光陰矢の如しと言いますが、青年部も設立して2年半になり、交流会を重ねるごとに皆様のご協力で、部員数も増え様々な業種の人が集まる場となりました。～ この様な情勢では、病気や怪我に注意して、毎日を過ごせるのが1番だと思いますが、こういう時こそ、部員さん同士の結束で、良い状況へ向かえぽうと思います。 来年は良い年になりますように・・・・

青年部情報発信室 小峰

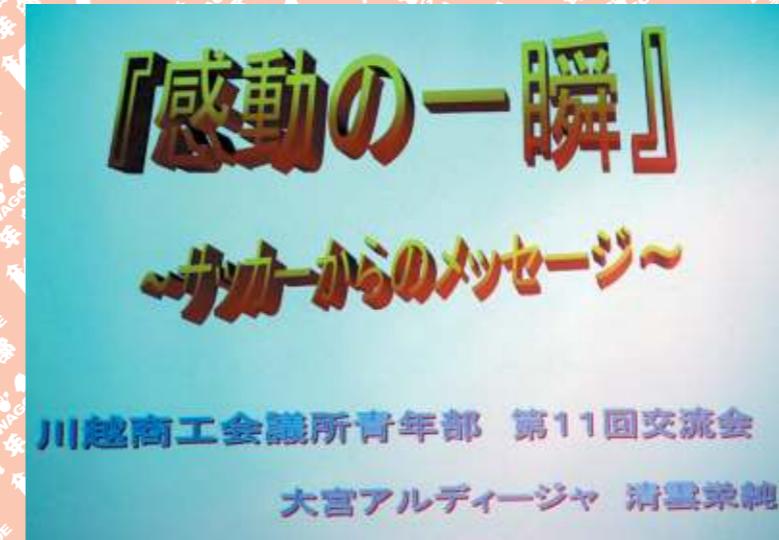
**KAWAGOE 青年部**

川越商工会議所青年部とは  
平成18年(2006年)5月29日設立  
川越に集う青年経済人に「互いの知性や感性を磨き合い、新たな発想や活力を生み出す場」を提供することを目的とし、次代の川越商工会議所と川越市経済界、そして埼玉県西部地域の更なる発展を推進していくことを念頭に活動しています。

かねのね 鐘の音

川越商工会議所  
青年部会報談  
第4号  
平成20年12月9日発行

交流会報告「 第11回交流会『感動の一瞬』～サッカーからのメッセージ 」



第11回交流会は、地元埼玉のJリーグチーム・大宮アルディージャのトータルアドバイザー清雲栄純さんをお招きして講演を行ないました。会場の氷川会館には120名の部員・外部からの参加者が所狭しと集まり終始熱氣溢れる会となりました。清雲さんは、法政大学の教授もされるサッカー界きっての論客。前半では、指導者としてかかわった当時の日本代表選手の4つのエピソードが披露されました。外部からは決して窺い知ることが出来ない、全日本監督とヘッドコーチとの会話、あるいはあの華やかなスター選手がヘッドコーチに悩みを打ち明ける生々しい話等、我々皆が手に汗握りドキドキしながら聞き入りました。

【Episode1】キングカズ（三浦和良）が合宿の初日の集合時間に遅れてきて、チームのまとまりを重視するオフト監督から「帰れ」（なんと3回も）と言われた話。しかし、カズは練習の虫で毎日毎日100%のチカラを出し切りました。次第にまわりの選手からもリスペクトされ、合宿終了時には監督もその熱心な姿勢と情熱を皆の前で褒め称えました。

【Episode2】日本代表のFWの選手を決める際に、オフト監督と清雲コーチは悩みに悩みました。メンタル面で強い中山ゴンを清雲ヘッドコーチは推しましたが、最終的に監督は「逃避型」の高木を選びました。

「ここで選ばないと高木は2度と代表に戻ってこられない」というのが理由。ゴンよりもテクニックは数段上でしたが、

当時の彼はメンタル面で非常に落ち込みやすく線が細かったです。ゴンは「奮起型」なので、またいつか活躍する機会が来るだろうという長い目で見た監督のジャッジでした。

【Episode3】1993年のワールドカップの予選の時に都並が足の指を骨折した話。普段からボール片付けや水運びなど若手やスタッフがするような嫌な仕事までも進んで行い、チームの規範となった彼を監督は「あなた無くしてドーハには行けません」と、代表メンバーから外しませんでした。

日本代表団集合場所の成田のミーティングルームに足を引きずり遅れて入ってきた都並を囲んで、「日本の為に、そして都並さんの為に皆で戦おう！」と代表チームの結束力を飛躍的に高りました。

【Episode4】清雲さんが、「黄金世代」のU-18監督の時に、合宿所のコックさんに対して食事が美味しかったことのお礼を言った小野伸二。「こんな美味しい食事をすれば、楽しくサッカーができる。楽しくサッカーが出来れば上手くなれる。上手くなれば強くなります。合宿期間中宜しくお願ひします。」コックさんはうれし涙を流して喜び、「このチームは変わるかもしれませんね」と清雲監督に言いました。子供の頃、ボロボロのスパイクを履いていた小野が、誕生日に母親から新品のスパイクをプレゼントされた時に「立派なサッカー選手になって（お母さんを）楽にさせてあげる」といって抱きついて泣いた話。このようなサッカー界の義理人情花節の秘話中の秘話を話される一方、大学教授らしいアカデミックなお話も得意の英語を所々に散りばめながらスマートに話されました。



この度は大変貴重なお時間を私共のPRにお与え頂きまして誠に有難うございました。今回私共冰川会館ではパーティシエによりデザートのPRをさせて頂きました。あらかじめ、各テーブルに下記資料を配布させていただきました。

・ケーキラインナップ・クリスマスケーキのご案内・「宮下ロール」のパンフレット・焼菓子商品のご案内

まず営業係長市川が、冰川会館製菓長 林正明を皆様に紹介、その後林より当館1階ケーキショップ「フロワベール」の紹介を林より行いました。

フロワベールでは、添加物を使用せずに子様からお年寄りまで召し上がる、身体にやさしいケーキを提供しております。厳選素材を用い、すべて冰川会館の厨房でパティシエたちの手によって作られています。

当日、会場の皆様には当店お勧めのデザート“雅”を実際に試食していただきながら、ご説明させていただきました。

なお、当館シェフパティシエである林正明は2006年「ワールド・ペストリーチーム・チャンピオンシップ」国内予選で優勝、日本代表チームの一員として同年アメリカ・ラスベガスで開催された世界大会に出場し、日本チームは準優勝を果たしました。

また、この度、“パティシエのワールドカップ”ともいわれる世界最高峰のコンクールである「クープ・デュ・モン・ドゥ・ラ・パティスリー」においても日本代表選手に選ばれ、2009年1月にフランス・リヨンで開催される同大会に日本のキャプテンとして出場いたします。目下、大会に向か一層精進しておりますので暖かい応援を賜れば幸いです。

「フロワベール」ではバースディケーキや各種アニバーサリーケーキをはじめオリジナルケーキのご注文も承っておりますのでどうぞお気軽にご相談ください。11月1日より、オリジナルクリスマスケーキのご予約も承っております。

また、ケーキ同様焼菓子も、砂糖・卵・小麦粉・バター・アーモンドなどの原材料からすべて形を作り上げております。

お客様のご予算・ご用途に応じていろいろな詰め合わせギフトのご用意が可能ですのでどうぞお申し付けください。

各種ケーキや焼菓子は、奥の喫茶スペースでコーヒーと紅茶などと共に召し上がりもいただけます。皆様のお越しを心よりお待ち申上げております。



『選手のタイプ別性格分析』他の社会や経営でも同じだがサッカー選手は①奮起型（中山ゴン）②逃避型（高木）③一点集中型（ラモス）④複数同時思考型（城・稲本）に分けることが出来ます。指導者はそれに合わせた指導をすることが大切。

『Professional Attitude（プロの態度）』サッカー選手として重要なポイント。

①anticipation 予測すること

何が起ころうとしているかを予測。サッカーはもともと「次の次を考える」予測の競技。

②initiative 主導権

常に主導権をもって、相手よりも早く動く。失敗はつき物だけれども「失敗を怖がっていて何もやらない」というのが日本人特有の悪いところ。「誰かがやらないと動かない」というのはダメ。「まず動いてみて失敗があればそれを修正」すれば良い。anticipation と initiativeは兄弟の関係。

③communication コミュニケーション

相手を知ることが重要。

④responsibility 責任

他人のせいにする人は弱い人。常に「自分」に責任をもつこと。

この4つの内どれかが欠けている人に対して、それを修正してあげるのが指導者の役目であると説かれました。又、講演の最後には、アルディージャが、「地域に密着した活動」を手を抜かずに行なっていることを話されました。会場では皆清雲さんの話に水を打ったように静まり返り、一言一句聞きもらさまいと集中して聞き入り、終了してからも、その感動の余韻は懇親会の会場まで続きました。乾杯後、講師の清雲さんの周りにはいつしか大勢の部員達が集まり、直立不動で熱心に話をする部員の姿が沢山見られました。講演のテーマもある、清雲さんが「サッカーからもらった感動」は交流会を通じて確実に120名の部員のハートに「バス」され、そして深く刻み込まれました。同時に、心からの『アルディージャファン』そして『サッカーファン』になりました。今交流会に参加された方は、翌日からの仕事や会社の経営に使える数多くの大きなヒントを得られたことだと思います。最後に、会の運営に当たり関係各方面のご協力を賜りましたことをあらためて感謝致します。（記事：北部地区担当 清水副部長）